

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2025年 1月 8日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	プロセス放射線モニター系原子炉補機冷却系第2中間ループ検出器において、「原子炉補機冷却系第2ループ冷却水放射能高」警報が発生し、放射線記録計に指示値不良(スパイク状に指示値が上昇)が認められたため、当該放射線検出器を点検・修理。 なお、本件事象は電気的な故障であり、関連パラメータの確認により系統への放射性物質の混入によるものではない事を確認している。	G III	1月5日
2	1・2号廃棄物処理設備	高電導度廃液系濃縮装置(C)加熱蒸気流量制御用電気/空気圧変換器・計測用空気配管減圧弁において、計装用圧縮空気(非放射性)の漏えいが認められたため、当該減圧弁を点検・修理。 なお、当該計測用空気配管減圧弁弁を「全閉」し、漏えいは停止。	G III	12月31日
3	その他	消防署の立入検査において、管理区域内の防火扉(12箇所)が自動閉しないことが認められ改修が必要である旨の指摘を受けたため、当該防火扉(12箇所)を点検・修理。 なお、手動閉は可能であり、防火機能は維持されている。	G III	12月20日